

(令和2年11月議会臨時会)

予 算 説 明 書

新 潟 市

予 算 説 明 書

目 次

1	一般会計	2
2	国民健康保険事業会計	20
3	中央卸売市場事業会計	28
4	介護保険事業会計	36
5	下水道事業会計	44
6	水道事業会計	56
7	病院事業会計	67

一般会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1 歳入

款項目	科	目	名	補正前の額	補正額	計
24			繰越金	311,981	△ 225,390	86,591
	1		繰越金	311,981	△ 225,390	86,591
		1	繰越金	311,981	△ 225,390	86,591
歳 入 合 計				486,648,066	△ 225,390	486,422,676

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
1 繰越金	△ 225,390	<財務企画課>

2 歳 出

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	議会費	995,204	△ 575	994,629		△ 575
1	議会費	995,204	△ 575	994,629		△ 575
1	議会費	995,204	△ 575	994,629		△ 575
2	総務費	123,135,307	△ 56,141	123,079,166		△ 56,141
1	総務管理費	118,911,515	△ 50,335	118,861,180		△ 50,335
1	一般管理費	7,065,096	△ 8,946	7,056,150		△ 8,946
9	区政推進費	18,870,515	△ 41,389	18,829,126		△ 41,389
2	徴税費	2,780,709	△ 4,701	2,776,008		△ 4,701

(単位 千円)

節		金額	説明
区分			
3 職員手当等	△	482	<議会事務局総務課>
4 共済費	△	93	◎人件費
3 職員手当等	△	7,511	<市民生活課>
4 共済費	△	1,435	◎人件費 △398
			<市民協働課>
			◎人件費 △193
			<男女共同参画課>
			◎人件費 △202
			<広聴相談課>
			◎人件費 △201
			<防災課>
			◎人件費 △385
			<文化政策課>
			◎人件費 △730
			<文化創造推進課>
			◎人件費 △187
			<歴史文化課>
			◎人件費 △695
			<スポーツ振興課>
			◎人件費 △318
			<国際課>
			◎人件費 △292
			<人事課>
			◎人件費 △5,345
3 職員手当等	△	34,725	<北区地域総務課>
4 共済費	△	6,664	◎人件費 △4,941
			<東区総務課>
			◎人件費 △5,111
			<中央区総務課>
			◎人件費 △6,860
			<江南区地域総務課>
			◎人件費 △4,734
			<秋葉区地域総務課>
			◎人件費 △3,989
			<南区地域総務課>
			◎人件費 △4,571
			<西区総務課>
			◎人件費 △6,090
			<西蒲区地域総務課>
			◎人件費 △5,093

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
	1 税務総務費	1,663,024	△ 4,701	1,658,323		△ 4,701
	3 戸籍住民基本台帳費	656,175	△ 54	656,121		△ 54
	1 戸籍住民基本台帳費	656,175	△ 54	656,121		△ 54
	4 選挙費	89,895	△ 139	89,756		△ 139
	1 選挙管理委員会費	88,513	△ 139	88,374		△ 139
	5 統計調査費	406,861	△ 287	406,574		△ 287
	1 統計調査総務費	83,629	△ 287	83,342		△ 287
	6 人事委員会費	101,932	△ 230	101,702		△ 230
	1 人事委員会費	101,932	△ 230	101,702		△ 230
	7 監査委員費	188,220	△ 395	187,825		△ 395
	1 監査委員費	188,220	△ 395	187,825		△ 395
3	民生費	124,785,815	△ 7,933	124,777,882		△ 7,933
	1 社会福祉費	11,471,428	△ 2,603	11,468,825		△ 2,603
	1 社会福祉総務費	7,920,609	△ 2,603	7,918,006		△ 2,603
	2 児童福祉費	46,118,195	△ 2,097	46,116,098		△ 2,097
	1 児童福祉総務費	14,306,233	△ 2,097	14,304,136		△ 2,097
	3 障がい福祉費	22,828,327	△ 1,481	22,826,846		△ 1,481
	1 障がい福祉総務費	299,020	△ 463	298,557		△ 463
	3 障がい福祉施設費	630,925	△ 1,018	629,907		△ 1,018
	5 老人福祉費	26,883,885	△ 1,674	26,882,211		△ 1,674

節		金額	説明	明
区	分			
3	職員手当等	△ 3,941	<税制課>	
4	共済費	△ 760	◎人件費 <資産評価課> ◎人件費 <債権管理課> ◎人件費	△1,344 △2,031 △1,326
3	職員手当等	△ 45	<市民生活課>	
4	共済費	△ 9	◎人件費	
3	職員手当等	△ 117	<選挙管理委員会事務局>	
4	共済費	△ 22	◎人件費	
3	職員手当等	△ 245	<総務部総務課>	
4	共済費	△ 42	◎人件費	
3	職員手当等	△ 193	<人事委員会事務局>	
4	共済費	△ 37	◎人件費	
3	職員手当等	△ 330	<監査委員事務局>	
4	共済費	△ 65	◎人件費	
3	職員手当等	△ 494	<福祉総務課>	
4	共済費	△ 95	◎人件費	△589
27	繰出金	△ 2,014	<保険年金課> ◎国民健康保険制度の適正な執行 ○国民健康保険事業会計繰出金	△2,014
3	職員手当等	△ 1,759	<こども政策課>	
4	共済費	△ 338	◎人件費 <こども家庭課> ◎人件費 <児童相談所家庭支援課> ◎人件費 <保育課> ◎人件費	△266 △179 △1,097 △555
3	職員手当等	△ 389	<障がい福祉課>	
4	共済費	△ 74	◎人件費	
3	職員手当等	△ 854	<障がい福祉課>	
4	共済費	△ 164	◎人件費 <こども家庭課> ◎人件費	△562 △456

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
	1 老人福祉総務費	22,769,375	△ 1,674	22,767,701		△ 1,674
	6 国民年金費	51,138	△ 78	51,060		△ 78
	1 国民年金費	51,138	△ 78	51,060		△ 78
4	衛生費	26,986,080	△ 7,939	26,978,141		△ 7,939
	1 保健衛生費	16,065,229	△ 4,489	16,060,740		△ 4,489
	1 保健衛生総務費	6,781,289	△ 508	6,780,781		△ 508
	2 保健所費	927,015	△ 2,436	924,579		△ 2,436
	4 保健予防費	7,102,753	△ 436	7,102,317		△ 436
	6 衛生環境研究所費	283,798	△ 442	283,356		△ 442
	7 環境保全費	483,686	△ 667	483,019		△ 667
	2 清掃費	10,920,851	△ 3,450	10,917,401		△ 3,450
	1 清掃総務費	3,389,670	△ 3,450	3,386,220		△ 3,450
5	労働費	1,741,645	△ 197	1,741,448		△ 197
	1 労働諸費	1,741,645	△ 197	1,741,448		△ 197
	1 労働諸費	1,741,645	△ 197	1,741,448		△ 197
6	農林水産業費	6,570,293	△ 2,372	6,567,921		△ 2,372
	1 農業費	3,307,570	△ 2,098	3,305,472		△ 2,098
	1 農業委員会費	508,475	△ 970	507,505		△ 970

節		金額	説明	明
区	分			
3	職員手当等	△ 550	<高齢者支援課>	
4	共済費	△ 106	◎人件費	△257
27	繰出金	△ 1,018	<地域包括ケア推進課>	
			◎人件費	△205
			<介護保険課>	
			◎介護保険事業会計繰出金	△1,018
			<保険年金課>	
			◎人件費	△194
3	職員手当等	△ 66	<保険年金課>	
4	共済費	△ 12	◎人件費	
3	職員手当等	△ 435	<保健衛生総務課>	
4	共済費	△ 73	◎人件費	△321
			<地域医療推進課>	
			◎人件費	△187
3	職員手当等	△ 2,049	<こども家庭課>	
4	共済費	△ 387	◎人件費	△90
			<保健管理課>	
			◎人件費	△654
			<健康増進課>	
			◎人件費	△358
			<食の安全推進課>	
			◎人件費	△491
			<環境衛生課>	
			◎人件費	△510
			<食肉衛生検査所>	
			◎人件費	△333
3	職員手当等	△ 369	<保健衛生総務課>	
4	共済費	△ 67	◎人件費	
3	職員手当等	△ 371	<衛生環境研究所>	
4	共済費	△ 71	◎人件費	
3	職員手当等	△ 560	<環境政策課>	
4	共済費	△ 107	◎人件費	
3	職員手当等	△ 2,891	<環境政策課>	
4	共済費	△ 559	◎人件費	
3	職員手当等	△ 165	<雇用政策課>	
4	共済費	△ 32	◎人件費	
3	職員手当等	△ 813	<中央農業委員会事務局>	
4	共済費	△ 157	◎人件費	

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
	2 農業総務費	1,281,152	△ 1,128	1,280,024		△ 1,128
	2 農地費	2,863,200	△ 174	2,863,026		△ 174
	1 農地総務費	262,879	△ 174	262,705		△ 174
	3 水産業費	399,523	△ 100	399,423		△ 100
	1 水産業総務費	32,429	△ 100	32,329		△ 100
7	商工費	17,325,579	△ 1,505	17,324,074		△ 1,505
	1 商業費	15,538,477	△ 1,135	15,537,342		△ 1,135
	1 商業総務費	1,084,579	△ 1,135	1,083,444		△ 1,135
	2 工業費	1,787,102	△ 370	1,786,732		△ 370
	1 工業総務費	143,540	△ 370	143,170		△ 370
8	土木費	59,441,828	△ 10,301	59,431,527		△ 10,301
	2 道路橋りょう費	23,923,278	△ 1,734	23,921,544		△ 1,734
	1 道路橋りょう総務費	2,266,639	△ 1,734	2,264,905		△ 1,734
	3 港湾空港費	416,516	△ 212	416,304		△ 212
	1 港湾対策費	140,545	△ 212	140,333		△ 212
	4 都市計画費	27,505,536	△ 5,812	27,499,724		△ 5,812
	1 都市計画総務費	15,857,386	△ 5,386	15,852,000		△ 5,386

節		金額	説明	明
区分				
3 職員手当等	△	946	<農林政策課>	
4 共済費	△	182	◎人件費	△491
			<農業活性化研究センター>	
			◎人件費	△200
			<食と花の推進課>	
			◎人件費	△437
3 職員手当等	△	146	<農村整備・水産課>	
4 共済費	△	28	◎人件費	
3 職員手当等	△	84	<農村整備・水産課>	
4 共済費	△	16	◎人件費	
3 職員手当等	△	907	<観光政策課>	
4 共済費	△	166	◎人件費	△573
27 繰出金	△	62	<産業政策課>	
			◎人件費	△304
			<商業振興課>	
			◎人件費	△196
			<中央卸売市場>	
			◎中央卸売市場事業会計繰出金	△62
3 職員手当等	△	311	<産業政策課>	
4 共済費	△	59	◎人件費	△126
			<成長産業支援課>	
			◎人件費	△98
			<企業誘致課>	
			◎人件費	△146
3 職員手当等	△	1,452	<土木総務課>	
4 共済費	△	282	◎人件費	△761
			<道路計画課>	
			◎人件費	△973
3 職員手当等	△	178	<港湾空港課>	
4 共済費	△	34	◎人件費	
3 職員手当等	△	1,244	<都市計画課>	
4 共済費	△	240	◎人件費	△416
27 繰出金	△	3,902	<まちづくり推進課>	
			◎人件費	△309
			<都市交通政策課>	
			◎人件費	△337

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳		
					特 定 財 源	一 般 財 源	
	2	街路事業費	10,464,816	△ 426	10,464,390	△	426
5		公園緑地費	2,872,147	△ 249	2,871,898	△	249
	1	管理費	2,413,533	△ 249	2,413,284	△	249
7		建築費	2,571,057	△ 1,696	2,569,361	△	1,696
	1	建築総務費	2,471,413	△ 1,696	2,469,717	△	1,696
8		住宅費	1,586,717	△ 598	1,586,119	△	598
	1	住宅総務費	1,586,717	△ 598	1,586,119	△	598
9		消防費	10,678,901	△ 20,025	10,658,876	△	20,025
	1	消防費	10,678,901	△ 20,025	10,658,876	△	20,025
	1	常備消防費	9,177,968	△ 20,025	9,157,943	△	20,025
10		教育費	61,175,514	△ 118,402	61,057,112	△	118,402
	1	教育総務費	8,948,236	△ 4,410	8,943,826	△	4,410
	2	事務局費	6,430,623	△ 4,410	6,426,213	△	4,410
	2	小学校費	27,488,725	△ 62,950	27,425,775	△	62,950
	1	学校管理費	25,726,125	△ 62,950	25,663,175	△	62,950
	3	中学校費	15,549,293	△ 38,295	15,510,998	△	38,295
	1	学校管理費	15,264,993	△ 38,295	15,226,698	△	38,295
	4	高等学校費	1,563,649	△ 3,741	1,559,908	△	3,741
	1	学校管理費	1,558,649	△ 3,741	1,554,908	△	3,741
	5	幼稚園費	545,534	△ 1,150	544,384	△	1,150
	1	幼稚園管理費	542,534	△ 1,150	541,384	△	1,150
	6	特別支援学校費	1,567,975	△ 3,721	1,564,254	△	3,721
	1	学校管理費	1,391,075	△ 3,721	1,387,354	△	3,721

節		金額	説明
区	分		
			<技術管理課> ◎人件費 △422
			<経営企画課> ◎下水道事業会計繰出金 △3,902
3	職員手当等	△ 357	<新潟駅周辺整備事務所>
4	共済費	△ 69	◎人件費 △332
			<道路計画課> ◎人件費 △94
3	職員手当等	△ 209	<公園水辺課>
4	共済費	△ 40	◎人件費
3	職員手当等	△ 1,421	<建築行政課>
4	共済費	△ 275	◎人件費 △387
			<公共建築第1課> ◎人件費 △1,309
3	職員手当等	△ 504	<住環境政策課>
4	共済費	△ 94	◎人件費
3	職員手当等	△ 16,783	<消防局総務課>
4	共済費	△ 3,242	◎人件費
3	職員手当等	△ 3,690	<教育総務課>
4	共済費	△ 720	◎人件費
3	職員手当等	△ 52,989	<学校人事課>
4	共済費	△ 9,961	◎人件費
3	職員手当等	△ 32,213	<学校人事課>
4	共済費	△ 6,082	◎人件費
3	職員手当等	△ 3,147	<学校人事課>
4	共済費	△ 594	◎人件費
3	職員手当等	△ 968	<学校人事課>
4	共済費	△ 182	◎人件費
3	職員手当等	△ 3,140	<学校人事課>
4	共済費	△ 581	◎人件費

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
7	生涯学習費	2,804,485	△ 3,561	2,800,924		△ 3,561
1	生涯学習総務費	1,664,641	△ 3,561	1,661,080		△ 3,561
8	保健給食費	2,707,617	△ 574	2,707,043		△ 574
1	保健給食総務費	250,791	△ 574	250,217		△ 574
歳 出 合 計		486,648,066	△ 225,390	486,422,676		△ 225,390

節		金額	説明
区分			
3 職員手当等	△	2,977	<生涯学習センター>
4 共済費	△	584	◎人件費
3 職員手当等	△	482	<保健給食課>
4 共済費	△	92	◎人件費

給 与 費

1 一 般 職

(1) 総 括

区 分	職 員 数	給 与	
		報 酬	給 料
補 正 後	26,869 人	6,857,408	40,236,282
補 正 前	26,869	6,857,408	40,236,282
比 較			

職員手当の内訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	初任給調整手当	通勤手当	単身赴任手当
	補 正 後	937,076	1,259,643	557,165	23,479	771,908	5,424
	補 正 前	937,076	1,259,643	557,165	23,479	771,908	5,424
	比 較						
	区 分	勤勉手当	義務教育等 教員特別手当	定時制教育 手 当	退職手当		
	補 正 後	6,828,199	292,262	7,958	7,210,060		
	補 正 前	6,828,199	292,262	7,958	7,210,060		
	比 較						

明 細 書

(単位 千円)

費		共 済 費	合 計
職 員 手 当	計		
30,637,858	77,731,548	14,442,442	92,173,990
30,821,360	77,915,050	14,477,334	92,392,384
△ 183,502	△ 183,502	△ 34,892	△ 218,394

特殊勤務手当	時間外勤務 手 当	宿日直手当	管理職員特別 勤務手当	夜間勤務手当	休日勤務手当	管理職手当	期末手当
329,470	1,566,850	1,972	12,980	82,308	357,194	526,263	9,867,647
329,470	1,566,850	1,972	12,980	82,308	357,194	526,263	10,051,149
							△ 183,502

(2) 報酬，給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳
職 員 手 当	△ 183,502	1 期末・勤勉手当の増減分 △ 183,502

(3) 給料及び職員手当の状況（会計年度任用職員等を除く）

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.25	2.20	4.45
補 正 前	2.25	2.25	4.50
国 の 制 度	2.25	2.20	4.45

(単位 千円)

		備	考	
期末・勤勉手当の支給率				
支給期		6月	12月	計
支給率	補正後	2.25月分	2.20月分	4.45月分
	補正前	2.25月分	2.25月分	4.50月分

職制上の段階，職務の級等による加算措置	備	考
有		
有		
有		

国民健康保険事業会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1 歳 入

款 項 目	科	目	名	補正前の額	補正額	計
8			繰入金	6,104,535	△ 2,014	6,102,521
	1		他会計繰入金	5,869,539	△ 2,014	5,867,525
		1	一般会計繰入金	5,869,539	△ 2,014	5,867,525
歳 入 合 計				75,354,661	△ 2,014	75,352,647

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
3 職員給与等繰入金	△ 2,014	<保険年金課>

2 歳 出

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	総務費	1,363,336	△ 2,014	1,361,322		△ 2,014
1	総務管理費	1,361,890	△ 2,014	1,359,876		△ 2,014
1	一般管理費	1,321,849	△ 2,014	1,319,835		△ 2,014
歳 出 合 計		75,354,661	△ 2,014	75,352,647		△ 2,014

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
3	職員手当等	△ 1,687	<保険年金課>
4	共済費	△ 327	◎人件費

給 与 費

1 一 般 職

(1) 総 括

区 分	職 員 数	給 与	
		報 酬	給 料
補 正 後	159 人	99,407	383,154
補 正 前	159	99,407	383,154
比 較			

職員手当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務 手 当
	補 正 後	6,624	11,737	6,234	8,443	298	33,677
	補 正 前	6,624	11,737	6,234	8,443	298	33,677
	比 較						
	区 分						
	補 正 後						
	補 正 前						
	比 較						

明 細 書

(単位 千円)

費		共 済 費	合 計
職 員 手 当	計		
237,018	719,579	146,535	866,114
238,705	721,266	146,862	868,128
△ 1,687	△ 1,687	△ 327	△ 2,014

管理職手当	期末手当	勤勉手当					
1,528	103,517	64,960					
1,528	105,204	64,960					
	△ 1,687						

(2) 報酬，給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳
職 員 手 当	△ 1,687	1 期末・勤勉手当の増減分 △ 1,687

(3) 給料及び職員手当の状況（会計年度任用職員等を除く）

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.25	2.20	4.45
補 正 前	2.25	2.25	4.50
国 の 制 度	2.25	2.20	4.45

(単位 千円)

		備	考	
期末・勤勉手当の支給率				
支給期		6月	12月	計
支給率	補正後	2.25月分	2.20月分	4.45月分
	補正前	2.25月分	2.25月分	4.50月分

職制上の段階，職務の級等による加算措置	備	考
有		
有		
有		

中央卸売市場事業会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1 歳入

款項目	科	目	名	補正前の額	補正額	計
3			繰入金	625,148	△ 209	624,939
	1		他会計繰入金	584,412	△ 62	584,350
		1	一般会計繰入金	584,412	△ 62	584,350
	2		基金繰入金	40,736	△ 147	40,589
		1	財政調整基金繰入金	40,736	△ 147	40,589
歳 入 合 計				1,505,061	△ 209	1,504,852

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
1 一般会計繰入金	△ 62	<中央卸売市場>
1 財政調整基金繰入金	△ 147	<中央卸売市場>

2 歳 出

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	中央卸売市場費	614,607	△ 209	614,398		△ 209
	1 市場費	614,607	△ 209	614,398		△ 209
	1 市場総務費	367,597	△ 209	367,388		△ 209
歳 出 合 計		1,505,061	△ 209	1,504,852		△ 209

(単位 千円)

節		金額	説明
区	分		
3	職員手当等	△ 175	<中央卸売市場>
4	共済費	△ 34	◎人件費

給 与 費

1 一 般 職

(1) 総 括

区 分	職 員 数	給 与	
		報 酬	給 料
補 正 後	12 人	3,537	38,019
補 正 前	12	3,537	38,019
比 較			

職員手当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	通勤手当	時間外勤務 手 当	管理職員特別 勤務手当	管理職手当
	補 正 後	714	1,191	1,062	817	41	957
	補 正 前	714	1,191	1,062	817	41	957
	比 較						
	区 分						
	補 正 後						
	補 正 前						
	比 較						

明 細 書

(単位 千円)

費		共 済 費	合 計
職 員 手 当	計		
20,384	61,940	12,998	74,938
20,559	62,115	13,032	75,147
△ 175	△ 175	△ 34	△ 209

期末手当	勤勉手当						
9,363	6,239						
9,538	6,239						
△ 175							

(2) 報酬，給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳
職 員 手 当	△ 175	1 期末・勤勉手当の増減分
		△ 175

(3) 給料及び職員手当の状況（会計年度任用職員等を除く）

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.25	2.20	4.45
補 正 前	2.25	2.25	4.50
国 の 制 度	2.25	2.20	4.45

(単位 千円)

		備	考	
期末・勤勉手当の支給率				
支給期		6月	12月	計
支給率	補正後	2.25月分	2.20月分	4.45月分
	補正前	2.25月分	2.25月分	4.50月分

職制上の段階，職務の級等による加算措置	備	考
有		
有		
有		

介護保険事業会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1 歳 入

款 項 目	科	目	名	補正前の額	補正額	計
7			繰入金	13,927,964	△ 1,018	13,926,946
	1		一般会計繰入金	13,094,803	△ 1,018	13,093,785
		5	その他一般会計繰入金	1,795,516	△ 1,018	1,794,498
歳 入 合 計				84,097,655	△ 1,018	84,096,637

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
1 その他一般会計繰入金	△ 1,018	<介護保険課>

2 歳 出

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	総務費	1,900,567	△ 1,018	1,899,549		△ 1,018
	1 総務管理費	1,371,815	△ 1,018	1,370,797		△ 1,018
	1 一般管理費	1,371,815	△ 1,018	1,370,797		△ 1,018
歳 出 合 計		84,097,655	△ 1,018	84,096,637		△ 1,018

(単位 千円)

節		金額	説明
区分			
3 職員手当等	△	855	<介護保険課>
4 共済費	△	163	◎人件費

給 与 費

1 一 般 職

(1) 総 括

区 分	職 員 数	給 与	
		報 酬	給 料
補 正 後	68 人	32,055	185,825
補 正 前	68	32,055	185,825
比 較			

職員手当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	時間外勤務 手 当	管理職員特別 勤務手当
	補 正 後	4,506	5,757	3,834	5,045	30,623	75
	補 正 前	4,506	5,757	3,834	5,045	30,623	75
	比 較						
	区 分						
	補 正 後						
	補 正 前						
	比 較						

明 細 書

(単位 千円)

費		共 済 費	合 計
職 員 手 当	計		
129,237	347,117	72,957	420,074
130,092	347,972	73,120	421,092
△ 855	△ 855	△ 163	△ 1,018

管理職手当	期末手当	勤勉手当					
1,528	46,302	31,567					
1,528	47,157	31,567					
	△ 855						

(2) 報酬，給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳
職 員 手 当	△ 855	1 期末・勤勉手当の増減分
		△ 855

(3) 給料及び職員手当の状況（会計年度任用職員等を除く）

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.25	2.20	4.45
補 正 前	2.25	2.25	4.50
国 の 制 度	2.25	2.20	4.45

(単位 千円)

		備	考	
期末・勤勉手当の支給率				
支給期		6月	12月	計
支給率	補正後	2.25月分	2.20月分	4.45月分
	補正前	2.25月分	2.25月分	4.50月分

職制上の段階，職務の級等による加算措置	備	考
有		
有		
有		

令和2年度新潟市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的收入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事業収益			32,706,172	△ 3,902	32,702,270	
	1 営業収益		22,319,200	△ 3,902	22,315,298	
		2 他会計 負担金		8,934,796	△ 3,902	8,930,894

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事業費			31,306,474	△ 2,452	31,304,022	
	1 営業費用		26,318,384	△ 2,452	26,315,932	
		1 管渠費	924,887	△ 453	924,434	職員給与費
		2 ポンプ場費	1,358,900	△ 526	1,358,374	職員給与費
		3 処理場費	1,526,217	△ 122	1,526,095	職員給与費
		7 排水設備費	234,779	△ 274	234,505	職員給与費
		8 業務費	701,432	△ 169	701,263	職員給与費
		9 総係費	403,693	△ 908	402,785	職員給与費

資本的收入及び支出

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			36,714,137	△ 1,450	36,712,687	
	1 建設改良費		15,272,333	△ 1,450	15,270,883	
		1 管渠建設費	10,927,196	△ 1,069	10,926,127	職員給与費
		2 ポンプ場 建設費	905,585	△ 200	905,385	職員給与費
		3 処理場 建設費	2,636,342	△ 103	2,636,239	職員給与費
6 受益者負担金等 徴収経費	39,769	△ 78	39,691	職員給与費		

令和2年度新潟市下水道事業会計補正予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	495,033
減価償却費	19,168,779
資産減耗費	3,822
長期前受金戻入額	△ 7,702,996
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 32,948
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 4,269
支払利息及び企業債取扱諸費	4,985,737
未収金の増減額 (△は増加)	31,195
未払金の増減額 (△は減少)	△ 1,864,074
小 計	15,080,279
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 4,985,737
業務活動によるキャッシュ・フロー	10,094,542
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△ 23,978,172
国庫補助金等による収入	7,571,308
受益者負担金等による収入	119,350
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	693,215
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,594,299
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等に充てる企業債による収入	22,169,500
企業債の償還による支出	△ 21,441,804
企業債の償還に係る他会計補助金等収入	2,672,668
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,400,364
4 資金増加(減少)額	△ 2,099,393
5 資金期首残高	3,227,713
6 資金期末残高	1,128,320

給 与 費

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与	
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料
補正後	人	218 人	32,117	748,698
補正前		218	32,117	748,698
比 較				

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時 間 外 勤 務 手 当	管理職員 特別勤務手当	夜間勤務手当
	補正後	24,342	23,877	10,069	16,945	1,074	57,385	632	4,117
	補正前	24,342	23,877	10,069	16,945	1,074	57,385	632	4,117
	比 較								

明 細 書

(単位 千円)

費		法定福利費	合 計	備 考
手 当	計			
467,734	1,248,549	255,155	1,503,704	
471,008	1,251,823	255,783	1,507,606	
△ 3,274	△ 3,274	△ 628	△ 3,902	

管理職手当	期末手当	勤勉手当	退職給付費
8,490	183,212	128,085	9,506
8,490	186,486	128,085	9,506
	△ 3,274		

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳	
手 当	△ 3,274	1	期末・勤勉手当の増減分 △ 3,274

3 給料及び手当の状況（会計年度任用職員を除く）

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.25	2.20	4.45
補 正 前	2.25	2.25	4.50
国 の 制 度	2.25	2.20	4.45

(単位 千円)

	備	考	
期末・勤勉手当の支給率			
支給期	6月	12月	計
支給率 補正後	2.25月分	2.20月分	4.45月分
補正前	2.25月分	2.25月分	4.50月分

職制上の段階，職務の 級等による加算措置	備	考
有		
有		
有		

令和2年度新潟市下水道事業補正予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		16,351,843		
ロ 建物及び附属設備	23,392,171			
減価償却累計額	△ 6,818,454	16,573,717		
ハ 構築物	663,581,868			
減価償却累計額	△ 189,040,306	474,541,562		
ニ 機械、装置その他の 附属設備	97,486,314			
減価償却累計額	△ 55,802,232	41,684,082		
ホ 自動車その他の陸上運搬具	53,644			
減価償却累計額	△ 50,187	3,457		
ヘ 工具、器具及び備品	33,325			
減価償却累計額	△ 27,615	5,710		
ト 建設仮勘定		5,799,870		
有形固定資産合計			554,960,241	
(2) 無形固定資産				
イ 地上権		9,212		
ロ 施設利用権		17,808,484		
ハ 電話加入権		24,731		
ニ ソフトウェア		10,823		
無形固定資産合計			17,853,250	
(3) 投資その他の資産				
イ 出捐金		14,508		
ロ 出資金		54,200		
投資その他の資産合計			68,708	
固定資産合計				572,882,199
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			1,128,320	
(2) 未収金			3,219,659	
貸倒引当金			△ 39,916	
(3) その他流動資産			500	
流動資産合計				4,308,563
資 産 合 計				577,190,762

負 債 の 部

(単位 千円)

3 固 定 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		290,036,897		
企業債合計			290,036,897	
(2) 引 当 金				
イ 退職給付引当金		153,956		
引当金合計			153,956	
固定負債合計				290,190,853
4 流 動 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		21,620,854		
企業債合計			21,620,854	
(2) 未 払 金			3,066,709	
(3) 引 当 金				
イ 賞与引当金		120,317		
引当金合計			120,317	
(4) そ の 他 流 動 負 債			46,041	
流動負債合計				24,853,921
5 繰 延 収 益				
(1) 長 期 前 受 金				
イ 受贈財産評価額	28,887,734			
収益化累計額	△ 7,341,698	21,546,036		
ロ 工 事 負 担 金	19,186,981			
収益化累計額	△ 5,545,377	13,641,604		
ハ 国庫補助金・県補助金	234,535,285			
収益化累計額	△ 81,260,280	153,275,005		
ニ 他 会 計 補 助 金	39,546,719			
収益化累計額	△ 7,403,264	32,143,455		
長期前受金合計			220,606,100	
繰延収益合計				220,606,100
負債合計				535,650,874

資 本 の 部

(単位 千円)

6 資 本 金				
(1) 自 己 資 本 金				
イ 固 有 資 本 金		18,231,179		
ロ 組 入 資 本 金		11,015,613		
自 己 資 本 金 合 計			29,246,792	
資 本 金 合 計				29,246,792
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 受 贈 財 産 評 価 額		7,500,365		
ロ 国 庫 補 助 金 ・ 県 補 助 金		3,494,826		
ハ 他 会 計 補 助 金		16,089		
資 本 剰 余 金 合 計			11,011,280	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 減 債 積 立 金		14,815		
ロ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		1,267,001		
利 益 剰 余 金 合 計			1,281,816	
剰 余 金 合 計				12,293,096
資 本 合 計				41,539,888
負 債 資 本 合 計				577,190,762

注記

I. 重要な会計方針

1 下水道使用料等の収益認識基準

下水道使用料については、原則として検針基準による。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

建物及び附属設備	2～50年
構築物	2～50年
機械、装置その他の附属設備	2～30年
自動車その他の陸上運搬具	2～6年
工具、器具及び備品	2～15年

(2) 無形固定資産

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

地上権	5年
施設利用権	50年
ソフトウェア	5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、下水道事業会計で負担する当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

なお、下水道事業会計で退職手当を負担する職員の要件は以下のとおりである。

- ・下水道関係の所属で退職する職員で在職期間の80%以上を下水道に関わっていた職員
- ・下水道関係の所属で退職する合併市町村採用の職員で在職期間の80%以上を下水道に関わっていた職員

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及び期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。なお、地方自治法第236条及び新潟市財務規則第92条の定めにより、下水道使用料及び受益者負担金分担金については5年の消滅時効が適用され、時効成立後は不納欠損処分の対象となる。

貸倒実績率については、一般債権（調定後1年未満の債権）と、貸倒懸念債権（調定後1年以上経過した債権）に分け、それぞれで回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書

1 資金の範囲

予定貸借対照表における現金預金と同定義とする。

2 重要な非資金取引の内容

特に記載すべきものはない。

III. 予定貸借対照表

1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている建設改良等の財源に充てるための企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は156,909,506千円である。

IV. セグメント情報

1 報告セグメントの概要

下水道事業会計では、公共下水道事業、農業集落排水事業及び公設浄化槽事業を運営しており、地域に最も適した整備手法を取り入れ、総合的な汚水処理の推進による未普及地域の解消を図るため、一体的に運営方針等を決定している。報告セグメントについては、下水道事業会計全体で一つのセグメントとする。

V. 減損損失

特に記載すべきものはない。

VI. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

地方公営企業法施行規則第55条第1項の規定により、ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引に限る。）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

	令和2年度 (令和3年3月31日)
1年内	6,440千円
1年超	15,636千円
合計	22,076千円

VII. 重要な後発事象

特に記載すべきものはない。

VIII. その他

1 退職給付引当金の目的使用による取崩し

当年度において、退職手当として39,454千円支給する見込みであるため、退職給付引当金を使用する。

2 賞与引当金の目的使用による取崩し

当年度において、期末・勤勉手当として311,297千円を支給、期末・勤勉手当に係る法定福利費として59,350千円を支出する見込みであるため、賞与引当金126,650千円を使用する。

3 貸倒引当金の目的使用による取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失に9,027千円を使用する見込みである。

令和2年度新潟市水道事業会計補正予算実施計画

収益的收入及び支出

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事業費			15,798,622	△ 7,889	15,790,733	
	1 営業費用		14,555,007	△ 7,889	14,547,118	
		1 原水費	355,580	△ 235	355,345	職員給与費
		2 浄水費	1,752,916	△ 1,262	1,751,654	職員給与費
		3 配水費	729,781	△ 726	729,055	職員給与費
		4 水道メー 夕一費	291,232	△ 102	291,130	職員給与費
		5 給水費	197,872	△ 726	197,146	職員給与費
		6 業務費	1,190,240	△ 1,006	1,189,234	職員給与費
		7 総係費	1,160,584	△ 2,022	1,158,562	職員給与費
		8 給・配水管 維持費	1,962,301	△ 1,706	1,960,595	職員給与費
	9 漏水防止費	93,740	△ 104	93,636	職員給与費	

資本的收入及び支出

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			12,253,766	△ 1,472	12,252,294	
	1 建設改良費		9,125,135	△ 1,472	9,123,663	
		1 浄水施設費	618,071	△ 429	617,642	職員給与費
	6 配水支管整 備費	1,080,966	△ 1,043	1,079,923	職員給与費	

令和2年度新潟市水道事業会計補正予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	919,305
減価償却費	5,908,626
資産減耗費	273,336
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△71,464
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,959
長期前受金戻入額	△1,076,603
有形固定資産売却益	△1
有形固定資産売却損	1
受取利息及び受取配当金	△389
支払利息及び企業債取扱諸費	675,426
未収金の増減額(△は増加)	159,677
未払金の増減額(△は減少)	△182,007
貯蔵品の増減額(△は増加)	481
特定収入に係る控除対象外消費税相当額	△46,504
小計	6,555,925
利息及び配当金の受取額	389
利息の支払額	△675,426
業務活動によるキャッシュ・フロー	5,880,888

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△10,236,111
有形固定資産の売却による収入	2
国庫補助金等による収入	735,330
長期貸付金償還による収入	6,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,494,779

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	4,408,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△3,128,631
他会計からの出資による収入	464,000
リース債務の返済による支出	△66,689
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,676,680

4 資金増加額(又は減少額) △1,937,211

5 資金期首残高 10,000,559

6 資金期末残高 8,063,348

給 与 費

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与		
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当
補正後	人 1	人 380		1,384,459	1,027,899
補正前	1	380		1,384,459	1,035,759
比 較					△ 7,860

手 当 の 内 訳	区 分	管理職手当	扶養手当	通勤手当	地域手当	住居手当	単身赴任手当	特殊勤務手当	時 間 外 勤 務 手 当
	補正後	21,667	43,170	35,180	43,832	20,171	552	2,522	115,230
	補正前	21,667	43,170	35,180	43,832	20,171	552	2,522	115,230
	比 較								

明 細 書

(単位 千円)

費	法定福利費	合 計	備 考
計			
2,412,358	453,046	2,865,404	委員報酬 10 人 390
2,420,218	454,547	2,874,765	委員報酬 10 人 390
△ 7,860	△ 1,501	△ 9,361	

夜間勤務手当	管理職員 特別勤務手当	期末手当	勤勉手当	退職給付費
235	448	320,663	227,506	196,723
235	448	328,523	227,506	196,723
		△ 7,860		

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳
手 当	△ 7,860	1 期末・勤勉手当の増減分 △ 7,860

3 給料及び手当の状況（会計年度任用職員を除く）

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.25	2.20	4.45
補 正 前	2.25	2.25	4.50
一 般 会 計 の 制 度	2.25	2.20	4.45

(単位 千円)

		備	考	
期末・勤勉手当の支給率				
支給期		6月	12月	計
支給率	補正後	2.25月分	2.20月分	4.45月分
	補正前	2.25月分	2.25月分	4.50月分

職制上の段階，職務の級等による加算措置	備	考
有		
有		
有		

令和2年度新潟市水道事業補正予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		7,389,989		
ロ 建物	8,610,867			
減価償却累計額	△ 4,853,440	3,757,427		
ハ 構築物	221,711,893			
減価償却累計額	△ 97,460,281	124,251,612		
ニ 機械及び装置	36,086,876			
減価償却累計額	△ 25,226,207	10,860,669		
ホ 車両運搬具	122,513			
減価償却累計額	△ 99,532	22,981		
ヘ 工具・器具及び備品	526,592			
減価償却累計額	△ 397,004	129,588		
ト 有形リース資産	624,177			
減価償却累計額	△ 265,493	358,684		
チ 建設仮勘定		8,025,668		
有形固定資産合計			154,796,618	
(2) 無形固定資産				
イ 水利権		340		
ロ 施設利用権		40,101		
ハ 電話加入権		7,298		
ニ ソフトウェア		19,846		
ホ 無形リース資産		19,800		
ヘ その他の無形資産		1		
無形固定資産合計			87,386	
(3) 投資				
イ 出資		12,700		
ロ 長期貸付金		6,000		
投資合計			18,700	
固定資産合計				154,902,704
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			8,063,348	
(2) 未収金			1,042,641	
貸倒引当金			△ 4,080	
(3) 貯蔵品			169,282	
(4) 前払費用			249	
(5) 前払金			1,023,841	
(6) その他流動資産			8,092	
流動資産合計				10,303,373
資 産 合 計				165,206,077

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債				
(1) 企業債		46,503,505		
イ 建設企業債			46,503,505	
ロ リース債			329,249	
(2) 引当金				
イ 退職給付引当金		2,835,527		
ロ 引当金			2,835,527	
固定負債合計				49,668,281
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設企業債		3,196,768		
ロ リース債			3,196,768	
(2) 未払金			31,701	
(3) 引当金			3,694,028	
イ 賞与引当金		175,391		
ロ 法定福利費引当金		33,717		
引当金合計			209,108	
(5) その他流動負債			1,223,599	
流動負債合計				8,355,204
5 繰延収益				
(1) 長期前受収益	48,414,985			
イ 長期前受収益	△ 23,026,380	25,388,605		
繰延収益合計			25,388,605	
負債合計				83,412,090

資本の部

(単位 千円)

6 資本				
(1) 自己資本				
イ 固有資本		1,103,640		
ロ 出資		6,781,480		
ハ 組入資本		62,828,685		
自己資本合計			70,713,805	
資本合計				70,713,805
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		1,000,797		
ロ 工事負担金		880,222		
ハ 消火栓設置負担金		105,883		
ニ 補償金		724,087		
ホ 寄附金		102,743		
ヘ 国庫補助金		386,860		
ト 負担金交付金		4,644		
資本剰余金合計			3,205,236	
(2) 利益剰余金				
イ 建設改良積立金		4,257,333		
ロ 当年度未処分利益剰余金		3,617,613		
利益剰余金合計			7,874,946	
剰余金合計				11,080,182
資本合計				81,793,987
負債資本合計				165,206,077

注記

I. 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

建物	3～50年
構築物	7～60年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4～6年
工具・器具及び備品	2～20年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

水利権	20年
施設利用権	15～45年
ソフトウェア	5年
その他無形固定資産	7年

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

なお、水道事業会計で退職手当を負担する職員の要件は以下のとおりである。

- ・水道関係の所属で退職する職員

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月間）を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

貸倒実績率については、一般債権（調定後1年未満の債権）と、貸倒懸念債権（調定後1年以上経過した債権）に分け、それぞれで回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書

1 重要な非資金取引

(1) ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産の額は、297,215千円、ファイナンス・リース取引に係る負債の額は、326,937千円である。

(2) 受贈による資産の取得

当年度に新たに計上した受贈による資産の額は、207,724千円である。

III. 予定貸借対照表

1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は109,833千円である。

IV. セグメント情報

1 報告セグメントの概要

報告セグメントについては、水道事業会計全体で一つのセグメントとする。

V. 減損損失

特に記載すべきものはない。

VI. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

	令和2年度 (令和3年3月31日)
短期リース債務	31,701千円
長期リース債務	329,249千円

VII. 重要な後発事象

特に記載すべきものはない。

VIII. その他

1 退職給付引当金の目的使用による取崩し

当年度において、退職手当として268,187千円支給する見込みであるため、退職給付引当金を使用する。

2 賞与引当金の目的使用による取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として552,177千円支給する見込みであるため、賞与引当金178,588千円を使用する。

3 法定福利費引当金の目的使用による取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として105,724千円支出する見込みであるため、法定福利費引当金34,479千円を使用する。

4 貸倒引当金の目的使用による取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失に6,462千円を使用する見込みである。

令和2年度新潟市病院事業会計補正予算実施計画

収益的收入及び支出

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 市民病院 事業費用			26,626,904	△ 31,323	26,595,581	
	1 医業費用		25,645,886	△ 31,234	25,614,652	
		1 給与費		12,148,361	△ 31,234	12,117,127
	3 附帯事業 費用		50,926	△ 89	50,837	
		1 病児保育 運営費		50,926	△ 89	50,837

令和2年度新潟市病院事業会計補正予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 626,615
減価償却費	2,066,262
資産減耗費	10,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,502
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,965
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	128,825
長期前払消費税の増減額 (△は増加)	102,726
長期前受金戻入額	△ 1,071,507
受取利息及び受取配当金	△ 300
支払利息及び企業債取扱諸費	379,666
未収金の増減額 (△は増加)	37,304
未払金の増減額 (△は減少)	△ 113,586
預り金の増減額 (△は減少)	498
貯蔵品の増減額 (△は増加)	6,961
小計	925,701
利息及び配当金の受取額	300
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 379,666
業務活動によるキャッシュ・フロー	546,335

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 433,481
一般会計からの繰入金による収入	1,019,958
補助金による収入	69,202
投資活動によるキャッシュ・フロー	655,679

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良企業債による収入	350,000
建設改良企業債の償還による支出	△ 1,983,544
リース債務の返済による支出	△ 51,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,684,895

4 資金増加(減少)額 △ 482,881

5 資金期首残高 8,467,289

6 資金期末残高 7,984,408

給 与 費

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与		
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当
補 正 後	1 人	1,563 人		4,938,345	5,503,554
補 正 前	1	1,563		4,938,345	5,531,391
比 較					△ 27,837

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	初任給調整 手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務 手当	宿日直手当
	補正後	82,902	286,797	117,783	612,431	97,136	840,392	722,505	62,883
	補正前	82,902	286,797	117,783	612,431	97,136	840,392	722,505	62,883
	比 較								

明 細 書

(単位 千円)

費	法定福利費	合 計	備 考
計			
10,441,899	1,680,914	12,122,813	委員報酬 15 人 390
10,469,736	1,684,400	12,154,136	委員報酬 15 人 390
△ 27,837	△ 3,486	△ 31,323	委員報酬 人

管 理 職 員 特別勤務手当	夜間勤務手当	休日勤務手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当	退職給付費
297	95,061	113,378	70,895	1,229,069	785,581	386,444
297	95,061	113,378	70,895	1,256,906	785,581	386,444
				△ 27,837		

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳
手 当	△ 27,837	1 期末・勤勉手当の増減分 △ 27,837

3 給料及び手当の状況（会計年度任用職員を除く）

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.25	2.20	4.45
補 正 前	2.25	2.25	4.50
一 般 会 計 の 制 度	2.25	2.20	4.45

(単位 千円)

備 考

期末・勤勉手当の支給率

支給期	6月	12月	計
支給率 補正後	2.25月分	2.20月分	4.45月分
補正前	2.25月分	2.25月分	4.50月分

職制上の段階，職務の級等による加算措置	備 考
有	
有	
有	

令和2年度新潟市病院事業補正予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		2,292,766		
ロ 建 物	25,825,517			
減 価 償 却 累 計 額	△ 12,400,870		13,424,647	
ハ 構 築 物	880,837			
減 価 償 却 累 計 額	△ 689,546		191,291	
ニ 器 械 備 品	10,252,766			
減 価 償 却 累 計 額	△ 7,346,810		2,905,956	
ホ 車 両	56,371			
減 価 償 却 累 計 額	△ 52,857		3,514	
ヘ リ ー ス 資 産	1,103,036			
減 価 償 却 累 計 額	△ 1,006,505		96,531	
ト その他有形固定資産			13,004	
有 形 固 定 資 産 合 計			18,927,709	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		1,919		
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		715,787		
無 形 固 定 資 産 合 計			717,706	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産				
イ 破 産 更 生 債 権 等		500		
貸 倒 引 当 金		△ 500		
ロ 出 資 金		3,400		
ハ 長 期 前 払 消 費 税		585,773		
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			589,173	
固 定 資 産 合 計				20,234,588
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			7,984,408	
(2) 未 収 金			3,599,123	
貸 倒 引 当 金			△ 23,730	
(3) 貯 蔵 品			74,505	
流 動 資 産 合 計				11,634,306
資 産 合 計				31,868,894

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債				
(1) 企業債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		19,606,986		
企業債合計			19,606,986	
(2) リース債務				35,263
(3) 引当金 イ 退職給付引当金		4,720,215		
引当金合計			4,720,215	
固定負債合計				24,362,464
4 流動負債				
(1) 企業債 イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		2,051,207		
企業債合計			2,051,207	
(2) リース債務				17,183
(3) 未払金				1,673,208
(4) 預り金				97,245
(5) 引当金 イ 賞与引当金		682,189		
引当金合計			682,189	
流動負債合計				4,521,032
5 繰延収益				
(1) 長期前受金 イ 長期前受金	12,148,149			
収益化累計額	△ 11,669,955	478,194		
長期前受金合計			478,194	
繰延収益合計				478,194
負債合計				29,361,690

資本の部

(単位 千円)

6 資本金				
(1) 自己資本金 資本金合計			7,307,821	
7 剰余金				7,307,821
(1) 資本剰余金 イ 受贈財産評価額		7,133		
資本剰余金合計			7,133	
(2) 利益剰余金 イ 当年度未処理欠損金		4,807,750		
利益剰余金合計			△ 4,807,750	
剰余金合計				△ 4,800,617
資本合計				2,507,204
負債資本合計				31,868,894

注記

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法による。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

建物	10～39年
構築物	10～59年
器械備品	3～15年
車両	4～6年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

なお、自己利用のソフトウェアは、利用可能期間（5年）に基づいている。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している（平成20年4月2日以降の市長部局等からの出向職員及び別に定める職員の退職手当は含まない）。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及び期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

貸倒実績率については、一般債権（調定後3年未満の債権）と、貸倒懸念債権（調定後3年以上経過した債権）に分け、それぞれで回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理する。

ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、翌年度以降、上限を20年とする資産の耐用年数に応じて均等償却を行っている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書

1 重要な非資金取引

(1) ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、38,232千円と36,738千円である。

III. 予定貸借対照表

1 企業債の償還に係る他会計の負担

令和2年度予定貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は12,976,575千円である。

IV. セグメント情報

1 報告セグメントの概要

報告セグメントについては、病院事業会計全体で一つのセグメントとする。

V. 減損損失

特に記載すべきものはない。

VI. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

	令和2年度 (令和3年3月31日)
1年内	2,163千円
1年超	2,226千円
合計	4,389千円

3 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

	令和2年度 (令和3年3月31日)
短期リース債務	17,183千円
長期リース債務	35,263千円

VII. 重要な後発事象

特に記載すべきものはない。

VIII. その他

1 退職給付引当金の目的使用による取崩し

当年度において、退職手当として297,541千円支給する見込みであるため、退職給付引当金を使用する。

2 賞与引当金の目的使用による取崩し

当年度において、期末・勤勉手当として1,772,882千円を支給、期末・勤勉手当に係る法定福利費として337,113千円を支出する見込みであるため、賞与引当金680,224千円を使用する。

3 貸倒引当金の目的使用による取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失に5,000千円を使用する見込みである。